

今年の冬は例年になく大雪となっています。私は中学校から高校にかけて金沢で過ごしました。冬のシベリアから吹き出す乾燥した冷たい季節風は、日本海で大量の水蒸気を含んで海を渡り、北陸をはじめとする日本海側に大雪をもたらします。発達した雪雲からは稲光とともに雷が発生するようになります。冬の雷を「雪起こし」と呼んでいます。重く水分を含んだ雪は、あたりの物音を吸収します。雪が降っているときはシーンと静まり返り、雪の積もる音が聞こえるようになります。

さて、関東地方は冬の晴天が続いています。朝のあいさつの言葉も凍えるような時期もありましたが、立春を過ぎ、日が長くなってきました。太陽の光を浴びるととても温かく感じます。玄関前にある鉢植えから出ているチューリップ芽が、日に日に大きくなっています。

【前期選抜を実施、前期138人合格】

入試の季節となりました。前期選抜では196名応募、競争率は1.42倍となりました。昨年から比べると倍率が低下しています。横浜方面からの受験生が減少する傾向が見られるようです。前期の面接試験も無事に終了し、2月1日（火）に138人の合格を発表しました。

後期選抜の受け付けが終わり、今日は志願変更の最終日です。近隣の高校の志願状況を見て、最後の調整を行っている中学生の必至の思いが伝わってきます。2月17日（木）に学力検査を行い、2月25日（金）が合格発表となります。

【各種検定試験を行っています】

年度末の単位認定に向けて、各種検定試験が行われています。1月になって行われているのは簿記検定と情報処理検定、2月に入って漢字検定が行われました。いずれも課業日ではなく休日の実施となります。生徒たちは検定試験のために日曜日に登校し、検定試験を受けました。今まで努力を積み上げて準備してきた検定試験です。良い結果が出ることを祈っています。

【3年次生 自由登校 餅つき 2月7日（月）】

1月に行われた定期試験が終わり、2月7日から3年次生が自由登校となりました。自由登校となった2月7日（月）に3年次生の餅つき大会が行われました。前日の日曜日から準備にあたった方々に感謝します。こうして、みんなが揃うのも残りわずかとなりました。これから卒業式に向けて3年生は21日と28日の2日間を登校日としています。後期選抜の日程もあり、この2日間しか取れません。卒業式は3月1日（火）10時からとなります。

【在校生、各授業で張り切っています】

1年次の「産業社会と人間」の授業で社会人講師による授業を行いました。職業観・勤労観を高め自分の進路決定に役立てるという企画です。当日は看護師、アナウンサー、自営、福祉職員などで活躍されている方を招いての授業でした。「国際理解」の授業では外部講師を招いて学習しているフィリピンを題材にフィリピン料理の講習が行われました。特に授業で取り上げたバナナを使った料理の実習に興味深く取り組みました。

2月15日（水）1年生の保健の授業で学校取材があります。ラジオのトーク番組「愛です！エデュケーション・キャンペーン」の取材で、授業の様子から性感染症やH I V検査について啓発を行う学校レポートを行うという企画です。